

令和 6 年 6 月 4 日 招集

令 和 6 年

第2回美唄市議会定例会議案

令和 6 年 5 月 1 日 受理

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について、次のとおり監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

1 検査の範囲

令和 5 年度 1 月分、2 月分、3 月分

美唄市公営企業会計を除く各会計その他の出納状況

2 検査の期日

令和 6 年 2 月 9 日 1 月分

令和 6 年 3 月 8 日 2 月分

令和 6 年 4 月 10 日 3 月分

3 検査結果の概評

令和6年1月、2月、3月末日現在における一般会計及び市民バス会計、国民健康保険会計、介護保険会計、介護サービス事業会計、後期高齢者医療会計、その他歳入歳出外並びに歳計現金の保管状況は、別紙のとおりであり、関係帳簿、書類を照査した結果、正確であると認められた。

1 歳入歳出及び歳計現金の状況

令和5年度 (令和6年 1月末現在) (単位：円)

会計等	予算額	収入				支出		収支差引
		歳入当月分	歳入累計	一時借入金残高	繰替運用金残高	収入計	歳出当月分	歳出累計
一般会計	22,358,924,000	1,103,261,591	13,712,558,198	0	3,638,000,000	17,350,558,198	1,583,751,879	15,386,846,867
市民バス会計	63,089,000	986,590	30,627,180	0	0	30,627,180	3,166,841	38,434,585
国民健康保険会計	3,053,185,000	176,394,105	2,132,622,759	0	0	2,132,622,759	157,976,994	2,267,892,031
介護保険会計	3,049,339,000	207,056,766	2,560,849,746	0	145,000,000	2,705,849,746	230,256,281	2,163,243,939
介護サービス事業会計	249,879,000	15,765,648	152,945,682	0	0	152,945,682	16,995,952	178,494,576
後期高齢者医療会計	854,448,000	33,402,900	641,156,735	0	0	641,156,735	44,637,197	612,210,075
計	29,628,864,000	1,536,867,600	19,230,760,300	0	3,783,000,000	23,013,760,300	2,036,785,144	20,647,122,073
歳入歳出外		135,322,238	1,696,459,527			1,696,459,527	137,646,472	1,578,454,960
退職手当		23,294,604	49,741,392			49,741,392	23,294,604	49,741,392
臨時特別給付金		490,000	490,000			490,000	0	0
つり銭資金		0	262,500			262,500	0	1,847,500
合計	29,628,864,000	1,695,974,442	20,977,713,719	0	3,783,000,000	24,760,713,719	2,197,726,220	22,277,165,925
								2,483,547,794

2 歳計現金保管状況 (単位：円)

預金先	普通預金
指定金融機関	2,483,547,794

3 基金の現金出納及び保管状況

(単位：円)

基金	種別	前月末現在高	当月中			当月末残高	保管状況	
			収入	支出	収支差引		預金先	普通預金
財政調整備基金	預金	200,187,693	0	0	0	200,187,693	信組	200,187,693
減債基金	預金	659,649	0	0	0	659,649	信組	659,649
過疎地域持続的発展特別事業基金	預金	909,350	0	0	0	909,350	北洋	909,350
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	預金	882,190	0	0	0	882,190	北洋	882,190
国民健康保険支払準備基金	預金	343,211,311	0	0	0	343,211,311	北洋	343,211,311
福祉社	預金	1,151,452	0	0	0	1,151,452	北洋	1,151,452
介護給付費準備基金	預金	48,113,684	0	0	0	48,113,684	北洋	48,113,684
受動喫煙防止健康づくり基金	預金	954,430	0	0	0	954,430	北洋	954,430
農業振興基金	預金	334,260	0	0	0	334,260	美唄市農協	190,627
							峰延農協	53,632
							いわみざわ農協	90,001
交流拠点施設整備基金	預金	141,141	0	0	0	141,141	道銀	141,141
森林環境整備基金	預金	718,510	0	0	0	718,510	北洋	718,510
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	預金	1,335,564	0	0	0	1,335,564	北洋	1,335,564
商工業振興基金	預金	0	0	0	0	0	北洋	0
地域医療推進基金	預金	857,387	0	0	0	857,387	北洋	857,387
青少年育成基金	預金	100,906	0	0	0	100,906	道銀	100,906
文化・スポーツ基金	預金	436,396	0	0	0	436,396	信金	436,396
安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備基金	預金	136,447	0	0	0	136,447	信金	136,447
学校教育施設整備基金	預金	590,023	0	0	0	590,023	北洋	590,023

1 歳入歳出及び歳計現金の状況 (令和5年度 (令和6年 2月末現在) (単位：円)

会 計 等	予 算 額	収 入				支 出			収支差引
		歳入当月分	歳入累計	一時借入金残高	繰替運用金残高	収入計	歳出当月分	歳出累計	
一 般 会 計	22,705,036,000	634,627,459	14,347,185,657	0	3,638,000,000	17,985,185,657	1,174,424,602	16,561,271,469	1,423,914,188
市 民 バ ス 会 計	63,089,000	994,890	31,622,070	0	0	31,622,070	2,203,015	40,637,600	△ 9,015,530
国民健康保険会計	3,053,185,000	194,025,570	2,326,648,329	0	0	2,326,648,329	198,144,074	2,466,036,105	△ 139,387,776
介護保険会計	3,049,339,000	122,106,473	2,682,956,219	0	145,000,000	2,827,956,219	230,864,107	2,394,108,046	433,848,173
介護サービス事業会計	249,879,000	13,780,488	166,726,170	0	0	166,726,170	16,389,459	194,884,035	△ 28,157,865
後期高齢者医療会計	854,448,000	7,760,800	648,917,535	0	0	648,917,535	106,739,987	718,950,062	△ 70,032,527
計	29,974,976,000	973,295,680	20,204,055,980	0	3,783,000,000	23,987,055,980	1,728,765,244	22,375,887,317	1,611,168,663
歳入歳出外		159,777,014	1,856,236,541			1,856,236,541	130,035,493	1,708,490,453	147,746,088
退職手当		0	49,741,392			49,741,392	0	49,741,392	0
臨時特別給付金		0	490,000			490,000	490,000	490,000	0
つり銭資金		70,000	332,500			332,500	117,720	1,965,220	△ 1,632,720
合 計	29,974,976,000	1,133,142,694	22,110,856,413	0	3,783,000,000	25,893,856,413	1,859,408,457	24,136,574,382	1,757,282,031

2 歳計現金保管状況 (単位：円)

預金先	普通預金
指 定 金 融 機 関	1,757,282,031

3 基金の現金出納及び保管状況 (単位：円)

基 金	種 別	前月末現在高	当 月 中			当月末残高	保管状況	
			収 入	支 出	収支差引		預 金 先	普通預金
財 政 調 整 基 金	預 金	200,187,693	0	0	0	200,187,693	信 組	200,187,693
減 債 基 金	預 金	659,649	0	0	0	659,649	信 組	659,649
過疎地域持続的発展特別事業基金	預 金	909,350	4	0	4	909,354	北 洋	909,354
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	預 金	882,190	4	0	4	882,194	北 洋	882,194
国民健康保険支払準備基金	預 金	343,211,311	1,662	0	1,662	343,212,973	北 洋	343,212,973
福祉 基 金	預 金	1,151,452	5	0	5	1,151,457	北 洋	1,151,457
介護給付費準備基金	預 金	48,113,684	239	0	239	48,113,923	北 洋	48,113,923
受動喫煙防止健康づくり基金	預 金	954,430	4	0	4	954,434	北 洋	954,434
農 業 振 興 基 金	預 金	334,260	0	0	0	334,260	美唄市農協	190,627
							峰延農協	53,632
							いわみざわ農協	90,001
交 流 拠 点 施 設 整 備 基 金	預 金	141,141	0	0	0	141,141	道 銀	141,141
森 林 環 境 整 備 基 金	預 金	718,510	3	0	3	718,513	北 洋	718,513
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	預 金	1,335,564	6	0	6	1,335,570	北 洋	1,335,570
商 工 業 振 興 基 金	預 金	0	0	0	0	0	北 洋	0
地域医療推進基金	預 金	857,387	4	0	4	857,391	北 洋	857,391
青少年育成基金	預 金	100,906	0	0	0	100,906	道 銀	100,906
文化・スポーツ基金	預 金	436,396	2	0	2	436,398	信 金	436,398
安田記念美術館アルデピアツツア美唄整備基金	預 金	136,447	0	0	0	136,447	信 金	136,447
学 校 教 育 施 設 整 備 基 金	預 金	590,023	2	0	2	590,025	北 洋	590,025

1 歳入歳出及び歳計現金の状況

令和5年度 (令和6年 3月末現在) (単位：円)

会 計 等	予 算 額	収 入					支 出		収支差引
		歳入当月分	歳入累計	一時借入金残高	繰替運用金残高	収 入 計	歳出当月分	歳出累計	
一 般 会 計	22,819,235,000	4,294,786,326	18,641,971,983	1,500,000,000	0	20,141,971,983	2,638,154,169	19,199,425,638	942,546,345
市 民 バ ス 会 計	63,089,000	814,910	32,436,980	0	0	32,436,980	7,568,746	48,206,346	△ 15,769,366
国民健康保険会計	3,053,185,000	200,843,626	2,527,491,955	0	0	2,527,491,955	156,523,044	2,622,559,149	△ 95,067,194
介護保険会計	3,049,339,000	296,874,072	2,979,830,291	0	0	2,979,830,291	269,627,260	2,663,735,306	316,094,985
介護サービス事業会計	249,879,000	12,252,191	178,978,361	0	0	178,978,361	16,715,058	211,599,093	△ 32,620,732
後期高齢者医療会計	854,448,000	37,659,400	686,576,935	0	0	686,576,935	79,414,214	798,364,276	△ 111,787,341
計	30,089,175,000	4,843,230,525	25,047,286,505	1,500,000,000	0	26,547,286,505	3,168,002,491	25,543,889,808	1,003,396,697
歳入歳出外		151,290,048	2,007,526,589			2,007,526,589	184,686,552	1,893,177,005	114,349,584
退職手当		0	49,741,392			49,741,392	0	49,741,392	0
臨時特別給付金		100,000	590,000			590,000	100,000	590,000	0
つり銭資金		30,000	362,500			362,500	30,000	1,995,220	△ 1,632,720
合計	30,089,175,000	4,994,650,573	27,105,506,986	1,500,000,000	0	28,605,506,986	3,352,819,043	27,489,393,425	1,116,113,561

2 歳計現金保管状況 (単位：円)

預金先	普通預金
指定金融機関	1,116,113,561

3 基金の現金出納及び保管状況

(単位：円)

基金	種 別	前月末現在高	当 月 中			当月末残高	保管状況	
			収 入	支 出	収支差引		預 金 先	普通預金
財政調 整 基 金	預 金	200,187,693	1,084,527,929	0	1,064,527,929	1,264,715,622	信 組	1,264,715,622
減 債 基 金	預 金	659,649	26,100,132	0	26,100,132	26,759,781	信 組	26,759,781
過疎地域持続的発展特別事業基金	預 金	909,354	287,141,931	80,942,400	206,199,531	207,108,885	北 洋	207,108,885
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	預 金	882,194	76,037,584	76,919,778	△ 882,194	0	北 洋	0
国民健康保険支払準備基金	預 金	343,212,973	0	40,129,072	△ 40,129,072	303,083,901	北 洋	303,083,901
福祉社	預 金	1,151,457	344,568,142	23,024,179	321,543,963	322,695,420	北 洋	322,695,420
介護給付費準備基金	預 金	48,113,923	184,412,930	0	184,412,930	232,526,853	北 洋	232,526,853
受動喫煙防止健康づくり基金	預 金	954,434	9,204,450	1,147,842	8,056,608	9,011,042	北 洋	9,011,042
農業振 興 基 金	預 金	334,260	337,349,349	26,184,202	311,165,147	311,499,407	美唄市農協	205,239,782
							峰延農協	90,711,625
交流拠点施設整備基金	預 金	141,141	107,233,628	11,660,000	95,573,628	95,714,769	道 銀	95,714,769
							北 洋	1,313,665
森林環境整備基金	預 金	718,513	16,908,152	16,313,000	595,152	1,313,665	北 洋	1,313,665
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	預 金	1,335,570	0	883,219	△ 883,219	452,351	北 洋	452,351
商工業振興基金	預 金	0	100,000,000	0	100,000,000	100,000,000	北 洋	100,000,000
地域医療推進基金	預 金	857,391	824,197,112	172,233,000	651,964,112	652,821,503	北 洋	652,821,503
青少年育成基金	預 金	100,906	348,665,669	22,885,459	325,780,210	325,881,116	道 銀	325,881,116
文化・スポーツ基金	預 金	436,398	107,245,991	11,851,100	95,394,891	95,831,289	信 金	95,831,289
安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備基金	預 金	136,447	115,153,409	10,175,623	104,977,786	105,114,233	信 金	105,114,233
学校教育施設整備基金	預 金	590,025	125,354,893	4,873,000	120,481,893	121,071,918	北 洋	121,071,918

令和 6 年 5 月 1 日受理

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について、次のとおり
監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

1 検査の範囲

令和 5 年度 1 月分、2 月分、3 月分
市立美唄病院事業会計

2 検査の期日

令和 6 年 2 月 22 日	1 月分
令和 6 年 3 月 22 日	2 月分
令和 6 年 4 月 22 日	3 月分

3 検査結果の概評

令和6年1月、2月、3月末日現在における市立美唄病院事業会計の経理状況は、
別紙試算表のとおりであり、当該事業から提出された試算表並びに資金予算表と
関係帳簿、書類を照査した結果、正確であると認められた。

市立美唄病院事業会計試算表

令和6年1月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
				(収 益 勘 定)				
	7,512,369	1,795,925	医 業 収 益	77,522,459	942,017,696	934,505,327		
	110,082		医 業 外 収 益	708,971	299,381,458	299,271,376		
			特 別 利 益		2,715,562	2,715,562		
				(費 用 勘 定)				
1,154,830,752	1,154,830,752	101,621,300	医 業 費 用					
1,083,648	1,083,648	19,110	医 業 外 費 用					
3,902,259	3,902,259	280	特 別 損 失					
				(資 産 勘 定)				
5,267,370,863	5,267,370,863	4,662,545	有 形 固 定 資 産		2,284,015,010	2,284,015,010		
521,940	521,940		無 形 固 定 資 産					
242,443,766	242,443,766	434,000	投 資 そ の 他 の 資 産					
244,946,633	5,802,795,988	157,042,349	現 金 預 金	204,174,447	5,557,849,355			
143,561,696	903,797,542	70,704,854	未 収 金	70,701,027	760,235,846			
			貸 倒 引 当 金 (未 収 金)		134,312	134,312		
2,549,109	59,587,863	5,689,825	貯 蔵 品	6,019,796	57,038,754			
1,378,500	2,635,746	1,422,620	前 払 金	54,120	1,257,246			
8,897,191	8,897,191	568,980	そ の 他 流 動 資 産					
				(負 債 勘 定)				
			企 業 債 (固 定 負 債)		543,602,047	543,602,047		
			長 期 リ ー ス 債 務					
			引 当 金 (固 定 負 債)		648,783,000	648,783,000		
	900,000,000		一 時 借 入 金		1,900,000,000	1,000,000,000		
	43,117,279		企 業 債 (流 動 負 債)		86,258,922	43,141,643		
			短 期 リ ー ス 債 務					
	2,912,311,383	64,400,798	未 払 金	58,732,682	2,967,775,016	55,463,633		
	50,269,734		引 当 金 (流 動 負 債)		59,900,783	9,631,049		
	165,743,563	21,806,803	そ の 他 流 動 負 債	12,255,887	172,454,747	6,711,184		
			長 期 前 受 金		106,549,770	106,549,770		
64,095,181	64,095,181		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額					
				(資 本 勘 定)				
			資 本 金		3,320,584,255	3,320,584,255		
			資 本 剰 余 金		5,820,440	5,820,440		
2,125,347,070	2,125,347,070		欠 損 金					
9,260,928,608	19,716,374,219	430,169,389	合 計	430,169,389	19,716,374,219	9,260,928,608		

市立美唄病院事業会計試算表

令和6年2月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	9,128,002	1,615,633	医 業 収 益	65,785,208	1,007,802,904	998,674,902		
	110,082		医 業 外 収 益	501,977	299,883,435	299,773,353		
			特 別 利 益		2,715,562	2,715,562		
			(費 用 勘 定)					
1,251,528,657	1,251,528,657	96,697,905	医 業 費 用					
1,893,840	1,893,840	810,192	医 業 外 費 用					
3,902,259	3,902,259		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
5,269,150,794	5,269,150,794	1,779,931	有 形 固 定 資 産		2,284,015,010	2,284,015,010		
521,940	521,940		無 形 固 定 資 産					
242,523,766	242,523,766	80,000	投 資 そ の 他 の 資 産					
216,155,895	6,962,856,522	1,160,060,534	現 金 預 金	1,188,851,272	6,746,700,627			
130,767,162	965,216,936	61,419,394	未 収 金	74,213,928	834,449,774			
			貸 倒 引 当 金 (未 収 金)		134,312	134,312		
1,837,655	63,917,269	4,329,406	貯 蔵 品	5,040,860	62,079,614			
1,378,500	2,650,046	14,300	前 払 金	14,300	1,271,546			
9,322,149	9,322,149	424,958	そ の 他 流 動 資 産					
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)		543,602,047	543,602,047		
			長 期 リ ー ス 債 務					
			引 当 金 (固 定 負 債)		648,783,000	648,783,000		
	1,900,000,000	1,000,000,000	一 時 借 入 金	1,000,000,000	2,900,000,000	1,000,000,000		
	86,258,922	43,141,643	企 業 債 (流 動 負 債)		86,258,922			
			短 期 リ ー ス 債 務					
	2,968,625,873	56,314,490	未 払 金	92,694,884	3,060,469,900	91,844,027		
	50,269,734		引 当 金 (流 動 負 債)		59,900,783	9,631,049		
	178,477,112	12,733,549	そ の 他 流 動 負 債	12,319,506	184,774,253	6,297,141		
			長 期 前 受 金		106,549,770	106,549,770		
64,095,181	64,095,181		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額					
			(資 本 勘 定)					
			資 本 金		3,320,584,255	3,320,584,255		
			資 本 剰 余 金		5,820,440	5,820,440		
2,125,347,070	2,125,347,070		欠 損 金					
9,318,424,868	22,155,796,154	2,439,421,935	合 計	2,439,421,935	22,155,796,154	9,318,424,868		

市立美唄病院事業会計試算表

令和6年3月末 現在

(単位: 円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	10,526,588	1,398,586	医 業 収 益	81,835,019	1,089,637,923	1,079,111,335		
	110,082		医 業 外 収 益	5,922,680	305,806,115	305,696,033		
			特 別 利 益		2,715,562	2,715,562		
			(費 用 勘 定)					
1,382,490,709	1,382,490,709	130,962,052	医 業 費 用					
2,049,663	2,049,663	155,823	医 業 外 費 用					
3,902,259	3,902,259		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
7,015,989,723	7,015,989,723	1,746,838,929	有 形 固 定 資 産		2,284,015,010	2,284,015,010		
521,940	521,940		無 形 固 定 資 産					
417,118,458	417,118,458	174,594,692	投資その他の資産					
2,688,681,664	10,670,116,876	3,707,260,354	現 金 預 金	1,234,734,585	7,981,435,212			
132,540,863	1,037,541,820	72,324,884	未 収 金	70,551,183	905,000,957			
			貸 倒 引 当 金 (未 収 金)		134,312	134,312		
1,066,647	69,094,800	5,177,531	貯 蔵 品	5,948,539	68,028,153			
1,303,660	2,749,046	99,000	前 払 金	173,840	1,445,386			
9,847,881	9,847,881	525,732	そ の 他 流 動 資 産					
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)	3,032,300,000	3,575,902,047	3,575,902,047		
			長期リース債務					
			引 当 金 (固 定 負 債)		648,783,000	648,783,000		
	2,900,000,000	1,000,000,000	一 時 借 入 金		2,900,000,000			
	86,258,922		企 業 債 (流 動 負 債)		86,258,922			
			短期リース債務					
	3,076,241,581	107,615,708	未 払 金	2,004,364,357	5,064,834,257	1,988,592,676		
	50,269,734		引 当 金 (流 動 負 債)		59,900,783	9,631,049		
	190,785,514	12,308,402	そ の 他 流 動 負 債	12,512,490	197,286,743	6,501,229		
			長 期 前 受 金		106,549,770	106,549,770		
64,095,181	64,095,181		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額					
			(資 本 勘 定)					
			資 本 金	510,419,000	3,831,003,255	3,831,003,255		
			資 本 剰 余 金	500,000	6,320,440	6,320,440		
2,125,347,070	2,125,347,070		欠 損 金					
13,844,955,718	29,115,057,847	6,959,261,693	合 計	6,959,261,693	29,115,057,847	13,844,955,718		

令和 6 年 5 月 1 日 受理

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について、次のとおり
監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

1 検査の範囲

令和 5 年度 1 月分、2 月分、3 月分
水道事業会計

2 検査の期日

令和 6 年 2 月 22 日	1 月分
令和 6 年 3 月 22 日	2 月分
令和 6 年 4 月 22 日	3 月分

3 検査結果の概評

令和6年1月、2月、3月末日現在における水道事業会計の経理状況は、別紙試算
表のとおりであり、当該事業から提出された試算表並びに資金予算表と関係帳
簿、書類を照査した結果、正確であると認められた。

水道事業会計試算表

令和6年1月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
				(収 益 勘 定)				
	19,711	520		営 業 収 益	40,092,842	359,438,565	359,418,854	
				営 業 外 収 益		103,446,999	103,446,999	
				特 別 利 益				
				(費 用 勘 定)				
221,817,712	221,821,642	12,094,444		営 業 費 用		3,930		
24,504,506	24,504,506	82,558		営 業 外 費 用				
22,175,000	22,175,000	22,175,000		特 別 損 失				
				(資 産 勘 定)				
11,930,852,587	11,930,852,587	44,054,236		有 形 固 定 資 産		5,689,904,893	5,689,904,893	
1,823,300	1,823,300			無 形 固 定 資 産				
183,497,647	1,158,587,858	209,947,766		現 金 預 金	67,312,640	975,090,211		
				つ り 銭 資 金				
61,697,918	659,414,402	92,888,086		未 収 金	43,251,621	597,716,484		
△ 5,482,733	△ 5,482,733			貸 倒 引 当 金				
8,881,345	28,462,665			貯 蔵 品	182,000	19,581,320		
				短 期 貸 付 金				
	11,967			前 払 費 用		11,967		
3,940,000	47,454,950	3,940,000		前 払 金	25,600,000	43,514,950		
42,888,722	42,889,172	7,612,520		そ の 他 流 動 資 産		450		
				(負 債 勘 定)				
				企 業 債 (固 定 負 債)		3,158,406,291	3,158,406,291	
				引 当 金 (固 定 負 債)		50,597,732	50,597,732	
	78,000,000			一 時 借 入 金	130,000,000	258,000,000	180,000,000	
	561,099,587	33,141,339		未 払 金	59,639,270	604,025,077	42,925,490	
	115,473,285			企 業 債 (流 動 負 債)		232,055,577	116,582,292	
	49,734			前 受 金		49,734		
	287,105,277	30,231,301		預 り 金	37,306,929	324,699,527	37,594,250	
	1,414,000			引 当 金 (流 動 負 債)		1,414,000		
	970	52		そ の 他 流 動 負 債	4,000,084	35,885,420	35,884,450	
	1,107,003,561			繰 延 収 益	48,782,436	2,755,257,281	1,648,253,720	
				(資 本 勘 定)				
				自 己 資 本 金		777,174,043	777,174,043	
				資 本 剰 余 金		99,212,823	99,212,823	
				利 益 剰 余 金		197,194,167	197,194,167	
12,496,596,004	16,282,681,441	456,167,822		合 計	456,167,822	16,282,681,441	12,496,596,004	

水道事業会計試算表

令和6年2月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	19,711		営 業 収 益	33,720,609	393,159,174	393,139,463		
			営 業 外 収 益		103,446,999	103,446,999		
			特 別 利 益					
			(費 用 勘 定)					
236,916,529	236,920,459	15,098,817	営 業 費 用		3,930			
39,267,762	39,267,762	14,763,256	営 業 外 費 用					
22,175,000	22,175,000		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
11,955,670,040	11,955,670,040	24,817,453	有 形 固 定 資 産		5,689,904,893	5,689,904,893		
1,823,300	1,823,300		無 形 固 定 資 産					
188,189,067	1,271,963,206	113,375,348	現 金 預 金	108,683,928	1,083,774,139			
			つ り 銭 資 金					
106,831,829	767,312,619	107,898,217	未 収 金	62,764,306	660,480,790			
△ 5,482,733	△ 5,482,733		貸 倒 引 当 金					
8,646,525	28,655,885	193,220	貯 蔵 品	428,040	20,009,360			
			短 期 貸 付 金					
	11,967		前 払 費 用		11,967			
3,940,000	47,454,950		前 払 金		43,514,950			
46,634,477	46,634,927	3,745,755	そ の 他 流 動 資 産		450			
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)		3,158,406,291	3,158,406,291		
			引 当 金 (固 定 負 債)		50,597,732	50,597,732		
	78,000,000		一 時 借 入 金		258,000,000	180,000,000		
	632,484,216	71,384,629	未 払 金	126,670,579	730,695,656	98,211,440		
	184,784,746	69,311,461	企 業 債 (流 動 負 債)		232,055,577	47,270,831		
	49,734		前 受 金		49,734			
	324,403,377	37,298,100	預 り 金	51,442,385	376,141,912	51,738,535		
	1,414,000		引 当 金 (流 動 負 債)		1,414,000			
	970		そ の 他 流 動 負 債	3,370,610	39,256,030	39,255,060		
	1,107,003,561		繰 延 収 益	70,805,799	2,826,063,080	1,719,059,519		
			(資 本 勘 定)					
			自 己 資 本 金		777,174,043	777,174,043		
			資 本 剰 余 金		99,212,823	99,212,823		
			利 益 剰 余 金		197,194,167	197,194,167		
12,604,611,796	16,740,567,697	457,886,256	合 計	457,886,256	16,740,567,697	12,604,611,796		

水道事業会計試算表

令和6年3月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
				(収 益 勘 定)				
	194,947	175,236		営 業 収 益	57,113,098	450,272,272	450,077,325	
				営 業 外 収 益	4,360,000	107,806,999	107,806,999	
				特 別 利 益				
				(費 用 勘 定)				
277,172,886	277,176,816	40,256,357		営 業 費 用		3,930		
47,661,041	47,661,041	8,393,279		営 業 外 費 用				
22,175,000	22,175,000			特 別 損 失				
				(資 産 勘 定)				
11,979,780,706	11,979,780,706	24,110,666		有 形 固 定 資 産		5,689,904,893	5,689,904,893	
1,823,300	1,823,300			無 形 固 定 資 産				
93,299,292	1,670,535,171	398,571,965		現 金 預 金	493,461,740	1,577,235,879		
				つ り 銭 資 金				
12,401,188	984,911,448	217,598,829		未 収 金	312,029,470	972,510,260		
△ 5,482,733	△ 5,482,733			貸 倒 引 当 金				
12,115,725	32,252,835	3,596,950		貯 蔵 品	127,750	20,137,110		
				短 期 貸 付 金				
	11,967			前 払 費 用		11,967		
	47,454,950			前 払 金	3,940,000	47,454,950		
52,982,603	52,983,053	6,348,126		そ の 他 流 動 資 産		450		
				(負 債 勘 定)				
				企 業 債 (固 定 負 債)	175,200,000	3,333,606,291	3,333,606,291	
				引 当 金 (固 定 負 債)		50,597,732	50,597,732	
	258,000,000	180,000,000		一 時 借 入 金		258,000,000		
	832,483,663	199,999,447		未 払 金	125,718,015	856,413,671	23,930,008	
	232,055,577	47,270,831		企 業 債 (流 動 負 債)		232,055,577		
	49,734			前 受 金	25,205	74,939	25,205	
	437,844,361	113,440,984		預 り 金	62,603,694	438,745,606	901,245	
	1,414,000			引 当 金 (流 動 負 債)		1,414,000		
	18,493	17,523		そ の 他 流 動 負 債	4,983,776	44,239,806	44,221,313	
	1,107,003,561			繰 延 収 益	217,445	2,826,280,525	1,719,276,964	
				(資 本 勘 定)				
				自 己 資 本 金		777,174,043	777,174,043	
				資 本 剰 余 金		99,212,823	99,212,823	
				利 益 剰 余 金		197,194,167	197,194,167	
12,493,929,008	17,980,347,890	1,239,780,193		合 計	1,239,780,193	17,980,347,890	12,493,929,008	

令和 6 年 5 月 1 日 受理

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について、次のとおり
監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

1 検査の範囲

令和 5 年度 1 月分、2 月分、3 月分

工業用水道事業会計

2 検査の期日

令和 6 年 2 月 22 日 1 月分

令和 6 年 3 月 22 日 2 月分

令和 6 年 4 月 22 日 3 月分

3 検査結果の概評

令和6年1月、2月、3月末日現在における工業用水道事業会計の経理状況は、別
紙試算表のとおりであり、当該事業から提出された試算表並びに資金予算表と関
係帳簿、書類を照査した結果、正確であると認められた。

工業用水道事業会計試算表

令和6年1月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	260,238		営 業 収 益		250,734	3,851,628	3,591,390	
			営 業 外 収 益			42,006,825	42,006,825	
			特 別 利 益					
			(費 用 勘 定)					
9,380,164	9,380,164	498,028	営 業 費 用					
1,779,724	1,779,724	20,932	営 業 外 費 用					
22,175,000	22,175,000	22,175,000	特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
2,510,675,446	2,510,675,446	42,985,000	有 形 固 定 資 産			1,387,381,730	1,387,381,730	
1,464,750	1,464,750		無 形 固 定 資 産					
61,714,602	167,832,205	35,328,947	現 金 預 金		16,041,597	106,117,603		
			つ り 銭 資 金					
48,790,856	95,089,195	49,058,239	未 収 金		328,947	46,298,339		
			貸 倒 引 当 金					
			短 期 貸 付 金					
			前 払 費 用					
	39,950,000		前 払 金		25,600,000	39,950,000		
10,787,333	10,787,333	6,534,240	そ の 他 流 動 資 産					
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)			371,332,117	371,332,117	
			引 当 金 (固 定 負 債)					
			一 時 借 入 金		35,000,000	115,000,000	115,000,000	
	64,856,538	15,942,819	未 払 金		46,514,422	96,345,063	31,488,525	
	10,088,637		企 業 債 (流 動 負 債)			20,223,866	10,135,229	
			前 受 金					
	1,075,065	98,778	預 り 金		98,778	1,075,065		
	236,000		引 当 金 (流 動 負 債)			236,000		
	26,023		そ の 他 流 動 負 債		25,070	385,793	359,770	
	737,133,851		繰 延 収 益		48,782,435	1,238,006,166	500,872,315	
			(資 本 勘 定)					
			自 己 資 本 金			567,594,701	567,594,701	
			資 本 剰 余 金			95,697,999	95,697,999	
458,692,726	458,692,726		欠 損 金					
3,125,460,601	4,131,502,895	172,641,983	合 計		172,641,983	4,131,502,895	3,125,460,601	

(単位：円)

(単位：円)

工業用水道事業会計試算表

令和6年3月末 現在

(単位：円)

借 方		勘 定 科 目	貸 方			
残 高	合 計		合 計		残 高	
	累 計		当 月	当 月		累 計
			(収 益 勘 定)			
	260,238		営 業 収 益	250,734	4,370,388	4,110,150
			営 業 外 収 益	865,000	42,871,825	42,871,825
			特 別 利 益			
			(費 用 勘 定)			
12,962,018	12,962,018	3,017,926	営 業 費 用			
3,369,358	3,369,358	1,302,274	営 業 外 費 用			
22,175,000	22,175,000		特 別 損 失			
			(資 産 勘 定)			
2,520,179,228	2,520,179,228	9,503,782	有 形 固 定 資 産		1,387,381,730	1,387,381,730
1,464,750	1,464,750		無 形 固 定 資 産			
13,486,926	291,155,532	123,074,094	現 金 預 金	139,664,577	277,668,606	
			つ り 銭 資 金			
3,158	145,324,824	49,940,804	未 収 金	98,774,094	145,321,666	
			貸 倒 引 当 金			
			短 期 貸 付 金			
			前 払 費 用			
	39,950,000		前 払 金		39,950,000	
12,034,308	12,034,308	1,220,873	そ の 他 流 動 資 産			
			(負 債 勘 定)			
			企 業 債 (固 定 負 債)	73,100,000	444,432,117	444,432,117
			引 当 金 (固 定 負 債)			
	115,000,000	115,000,000	一 時 借 入 金		115,000,000	
	121,215,566	24,565,206	未 払 金	22,987,788	122,210,562	994,996
	20,223,866	8,042,304	企 業 債 (流 動 負 債)		20,223,866	
			前 受 金			
	1,267,040	99,371	預 り 金	99,371	1,267,040	
	236,000		引 当 金 (流 動 負 債)		236,000	
	26,023		そ の 他 流 動 負 債	25,070	437,662	411,639
	737,133,851		繰 延 収 益		1,238,006,166	500,872,315
			(資 本 勘 定)			
			自 己 資 本 金		567,594,701	567,594,701
			資 本 剰 余 金		95,697,999	95,697,999
458,692,726	458,692,726		欠 損 金			
3,044,367,472	4,502,670,328	335,766,634	合 計	335,766,634	4,502,670,328	3,044,367,472

令和 6 年 5 月 1 日 受理

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について、次のとおり
監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

例 月 出 納 検 査 結 果 報 告

1 検査の範囲

令和 5 年度 1 月分、2 月分、3 月分

下水道事業会計

2 検査の期日

令和 6 年 2 月 22 日 1 月分

令和 6 年 3 月 22 日 2 月分

令和 6 年 4 月 22 日 3 月分

3 検査結果の概評

令和6年1月、2月、3月末日現在における下水道事業会計の経理状況は、別紙試算表のとおりであり、当該事業から提出された試算表並びに資金予算表と関係帳簿、書類を照査した結果、正確であると認められた。

下水道事業会計試算表

令和6年1月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
				(収 益 勘 定)				
	13,782	568	営 業 収 益	34,919,222	289,119,796	289,106,014		
			営 業 外 収 益		545,499,760	545,499,760		
			特 別 利 益					
			(費 用 勘 定)					
198,820,475	198,831,600	7,719,098	営 業 費 用		11,125			
44,534,533	44,534,533		営 業 外 費 用					
16,133,300	16,133,300		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
20,452,535,808	20,452,535,808	458,449	有 形 固 定 資 産					
			無 形 固 定 資 産					
229,300,238	1,103,752,509	138,874,262	現 金 預 金	23,914,228	874,452,271			
10,000	10,000		つ り 銭 資 金					
46,616,598	1,103,952,791	38,581,643	未 収 金	138,874,886	1,057,336,193			
			貸 倒 引 当 金					
			前 払 費 用					
22,040,000	25,522,000		前 払 金		3,482,000			
24,100,571	24,100,571	562,557	そ の 他 流 動 資 産					
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)		7,728,376,907	7,728,376,907		
			引 当 金 (固 定 負 債)					
			一 時 借 入 金					
	838,107,760	23,179,151	未 払 金	8,005,027	838,785,343	677,583		
	492,487,753		企 業 債 (流 動 負 債)		983,416,502	490,928,749		
			前 受 金					
	8,753,886	735,133	そ の 他 流 動 負 債	4,226,998	37,665,706	28,911,820		
	2,060,000		引 当 金 (流 動 負 債)		2,060,000			
			繰 延 収 益	170,500	9,412,485,561	9,412,485,561		
			(資 本 勘 定)					
			自 己 資 本 金		2,538,105,129	2,538,105,129		
21,034,091,523	24,310,796,293	210,110,861	合 計	210,110,861	24,310,796,293	21,034,091,523		

下水道事業会計試算表

令和6年2月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	13,782		営 業 収 益	22,113,153	311,232,949	311,219,167		
			営 業 外 収 益	3,838,321	549,338,081	549,338,081		
			特 別 利 益					
			(費 用 勘 定)					
213,842,813	213,853,938	15,022,338	営 業 費 用		11,125			
45,680,516	45,680,516	1,145,983	営 業 外 費 用					
16,133,300	16,133,300		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
20,452,970,368	20,452,970,368	434,560	有 形 固 定 資 産					
			無 形 固 定 資 産					
254,222,853	1,140,639,559	36,887,050	現 金 預 金	11,964,435	886,416,706			
10,000	10,000		つ り 銭 資 金					
57,929,774	1,152,153,017	48,200,226	未 収 金	36,887,050	1,094,223,243			
			貸 倒 引 当 金					
			前 払 費 用					
22,040,000	25,522,000		前 払 金		3,482,000			
25,395,999	25,395,999	1,295,428	そ の 他 流 動 資 産					
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)		7,728,376,907	7,728,376,907		
			引 当 金 (固 定 負 債)					
			一 時 借 入 金					
	849,334,118	11,226,358	未 払 金	45,237,710	884,023,053	34,688,935		
	520,565,231	28,077,478	企 業 債 (流 動 負 債)		983,416,502	462,851,271		
			前 受 金					
	9,491,963	738,077	そ の 他 流 動 負 債	3,333,222	40,998,928	31,506,965		
	2,060,000		引 当 金 (流 動 負 債)		2,060,000			
			繰 延 収 益	19,653,607	9,432,139,168	9,432,139,168		
			(資 本 勘 定)					
			自 己 資 本 金		2,538,105,129	2,538,105,129		
21,088,225,623	24,453,823,791	143,027,498	合 計	143,027,498	24,453,823,791	21,088,225,623		

下水道事業会計試算表

令和6年3月末 現在

(単位：円)

借		方		勘 定 科 目	貸		方	
残 高	合 計		合 計		残 高			
	累 計	当 月	当 月			累 計		
			(収 益 勘 定)					
	23,508	9,726	営 業 収 益	35,255,117	346,488,066	346,464,558		
			営 業 外 収 益	10,906,000	560,244,081	560,244,081		
			特 別 利 益					
			(費 用 勘 定)					
251,507,453	251,604,785	37,750,847	営 業 費 用	86,207	97,332			
85,431,479	85,431,479	39,750,963	営 業 外 費 用					
16,133,300	16,133,300		特 別 損 失					
			(資 産 勘 定)					
20,502,097,655	20,502,097,655	49,127,287	有 形 固 定 資 産					
10,202,464	10,202,464	10,202,464	無 形 固 定 資 産					
173,776,454	1,535,054,536	394,414,977	現 金 預 金	474,861,376	1,361,278,082			
10,000	10,000		つ り 銭 資 金					
8,710,553	1,466,559,471	314,406,454	未 収 金	363,625,675	1,457,848,918			
			貸 倒 引 当 金					
			前 払 費 用					
	25,522,000		前 払 金	22,040,000	25,522,000			
33,885,659	33,894,279	8,498,280	そ の 他 流 動 資 産	8,620	8,620			
			(負 債 勘 定)					
			企 業 債 (固 定 負 債)	272,900,000	8,001,276,907	8,001,276,907		
			引 当 金 (固 定 負 債)					
			一 時 借 入 金					
	1,323,454,967	474,120,849	未 払 金	585,400,585	1,469,423,638	145,968,671		
	983,416,502	462,851,271	企 業 債 (流 動 負 債)		983,416,502			
			前 受 金					
	10,233,462	741,499	そ の 他 流 動 負 債	4,266,037	45,264,965	35,031,503		
	2,060,000		引 当 金 (流 動 負 債)		2,060,000			
			繰 延 収 益	22,525,000	9,454,664,168	9,454,664,168		
			(資 本 勘 定)					
			自 己 資 本 金		2,538,105,129	2,538,105,129		
21,081,755,017	26,245,698,408	1,791,874,617	合 計	1,791,874,617	26,245,698,408	21,081,755,017		

令和 6 年 4 月 24 日 受理

定 期 監 査 報 告

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査の結果について、別紙のとおり監査委員から提出があったので報告する。

令和 6 年 6 月 4 日

美唄市議会議長 谷 村 知 重

令和 5 年 度

定 期 監 査 報 告 書

(令和 5 年度 第 3 回)

美 唄 市 監 査 委 員

定 期 監 査 報 告

第 1 監査の概要

1 監査を実施した委員

美唄市監査委員 西 尾 正

美唄市監査委員 川 上 美 樹

2 監査の期間(書類検査の開始日から監査委員協議の日まで)

令和 6 年 2 月 1 日から令和 6 年 3 月 27 日まで

3 監査の対象所属及び実施日

対 象 所 属		実 施 日
経済部	農商工連携担当、経済観光課	2 月 1 日 ～ 2 月 7 日
経済部	農地整備課	2 月 8 日 ～ 2 月 9 日
都市整備部	都市建築住宅課	2 月 13 日 ～ 2 月 16 日
教育委員会	生涯学習課	2 月 19 日 ～ 2 月 26 日

第 2 監査の結果(次ページ以降に記載)

- 1 経済部 農商工連携担当、経済観光課 2
- 2 経済部 農地整備課 3
- 3 都市整備部 都市建築住宅課 4
- 4 教育委員会 生涯学習課 5

1 経済部 農商工連携担当、経済観光課

監査の結果

今回の監査は、収入事務、支出事務、財産管理事務を対象として、関係法令等及び予算に基づき適正に執行されているかどうかについて実施するとともに、関係職員から説明を聴取した。

その結果は、次のとおり概ね良好に執行されていると認められたが、今後とも、より一層適正な事務の執行が行われるよう要望する。

なお、細部にわたる注意若しくは留意すべき事項は、監査の過程においてそれぞれ当事者に指示したので、この報告には省略した。

(1) 収入事務関係

収入に関する事務については、主として調定から収入整理に至る事務及び現金の収納事務を対象として、調定書、補助金申請書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(2) 支出事務関係

支出に関する事務については、業務委託、物品購入、賃貸借、修繕、工事請負等の契約関係、出張命令、補助金、貸付金等の支出事務を対象として、契約原議、出張命令書、補助金支出決定原議、貸付金支出決定原議、支出負担行為伺書等の関係書類を検査した結果、概ね良好に執行されていると認められた。

(3) 財産管理事務関係

財産管理に関する事務については、主として物品、切手・葉書の出納手続、台帳整備、保管状況、公用車の管理状況について、物品(備品)出納整理簿、物品(備品)に関する通知書、物品(消耗品)出納整理簿、切手・葉書等出納整理簿、車両運転日誌等の関係帳簿と支出書類の照合検査、また、行政財産の目的外使用について、使用許可書類の確認をした結果、良好に執行されていると認められた。

2 経済部 農地整備課

監査の結果

今回の監査は、収入事務、支出事務、財産管理事務を対象として、関係法令等及び予算に基づき適正に執行されているかどうかについて実施するとともに、関係職員から説明を聴取した。

その結果は、次のとおり良好に執行されていると認められたが、今後とも、より一層適正な事務の執行が行われるよう要望する。

なお、細部にわたる注意若しくは留意すべき事項は、監査の過程においてそれぞれ当事者に指示したので、この報告には省略した。

(1) 収入事務関係

収入に関する事務については、主として調定から収入整理に至る事務及び現金の収納事務を対象として、調定書等関係書類、補助金申請書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(2) 支出事務関係

支出に関する事務については、業務委託、賃貸借の契約関係、出張命令、補助金等の支出事務を対象として、契約原議、出張命令書、補助金支出決定原議、支出負担行為伺書等の関係書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(3) 財産管理事務関係

財産管理に関する事務については、主として物品の出納手続、台帳整備、保管状況について、物品(備品)出納整理簿、物品(備品)に関する通知書、物品(消耗品)出納整理簿等の関係帳簿と支出書類の照合検査をした結果、良好に執行されていると認められた。

3 都市整備部 都市建築住宅課

監査の結果

今回の監査は、収入事務、支出事務、財産管理事務を対象として、関係法令等及び予算に基づき適正に執行されているかどうかについて実施するとともに、関係職員から説明を聴取した。

その結果は、次のとおり良好に執行されていると認められたが、今後とも、より一層適正な事務の執行が行われるよう要望する。

なお、細部にわたる注意若しくは留意すべき事項は、監査の過程においてそれぞれ当事者に指示したので、この報告には省略した。

(1) 収入事務関係

収入に関する事務については、主として調定から収入整理に至る事務及び現金の収納事務を対象として、調定書等関係書類、補助金申請書類、減免関係書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(2) 支出事務関係

支出に関する事務については、業務委託、賃貸借、修繕、工事請負の契約関係、出張命令、補助金等の支出事務を対象として、契約原議、出張命令書、補助金支出決定原議、支出負担行為伺書等の関係書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(3) 財産管理事務関係

財産管理に関する事務については、主として物品、被服の出納手続、台帳整備、保管状況、公用車の管理状況について、物品(備品)出納整理簿、物品(備品)に関する通知書、物品(消耗品)出納整理簿、被服貸与簿、車両運転日誌等の関係帳簿と支出書類の照合検査、また、行政財産の目的外使用について、使用許可書類の確認をした結果、良好に執行されていると認められた。

4 教育委員会 生涯学習課

監査の結果

今回の監査は、収入事務、支出事務、財産管理事務を対象として、関係法令等及び予算に基づき適正に執行されているかどうかについて実施するとともに、関係職員から説明を聴取した。

その結果は、次のとおり概ね良好に執行されていると認められたが、今後とも、より一層適正な事務の執行が行われるよう要望する。

なお、細部にわたる注意若しくは留意すべき事項は、監査の過程においてそれぞれ当事者に指示したので、この報告には省略した。

(1) 収入事務関係

収入に関する事務については、主として調定から収入整理に至る事務及び現金の収納事務を対象として、調定書等関係書類、減免関係書類を検査した結果、良好に執行されていると認められた。

(2) 支出事務関係

支出に関する事務については、業務委託、物品購入、賃貸借、修繕、工事請負の契約関係、出張命令、補助金等の支出事務を対象として、契約原議、出張命令書、補助金支出決定原議、支出負担行為伺書等の関係書類を検査した結果、概ね良好に執行されていると認められた。

(3) 財産管理事務関係

財産管理に関する事務については、主として物品の出納手続、台帳整備、保管状況、公用車の管理状況について、物品(備品)出納整理簿、物品(備品)に関する通知書、物品(消耗品)出納整理簿、車両運転日誌等の関係帳簿と支出書類の照合検査、また、行政財産の目的外使用について、使用許可書類の確認をした結果、良好に執行されていると認められた。

報告第 13 号

株式会社美唄ハイテクセンターの経営状況報告書提出の件

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 243 条の 3 第 2 項の規定により、株式会社美唄ハイテクセンターの経営状況報告書を、次のとおり提出する。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

経 営 状 況 報 告 書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

株式会社美唄ハイテクセンター

目 次

1 第 33 期 事 業 報 告

庶務の概要	1
会社の現況	2
株 式	4
会 社 役 員	5

2 第 33 期 決 算 報 告

貸借対照表	6
損益計算書	7
株主資本等変動計算書	8
個別注記表	9
監査報告書	10

3 第 34 期 事 業 計 画

事 業 計 画	11
予定貸借対照表	12
予定損益計算書	13
役 員 名 簿	14

第 3 3 期事業報告

株式会社美唄ハイテクセンターの第 3 3 期（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日）の庶務の概要、会社の現況等は次のとおりである。

記

1. 庶務の概要

(1) 庶務的事項

年 月 日	概 要
令和	
5. 4. 27	第 3 2 期決算書類等監査
5. 1 6	第 3 2 期第 5 回取締役会
5. 3 0	第 3 2 期定時株主総会
”	第 3 3 期第 1 回取締役会
8. 9	第 3 3 期第 2 回取締役会
8. 2 5	第 3 3 期第 3 回取締役会
1 1. 2 4	第 3 3 期第 4 回取締役会
6. 2. 2 9	第 3 3 期第 5 回取締役会

(2) 株主総会

第 3 3 期定時株主総会

株主総数	1 0 名	4, 5 6 0 株	出席株主	1 0 名	4, 5 6 0 株
報告事項					
第 3 3 期事業報告および計算書類報告の件					
決議事項					
第 1 号議案	第 3 2 期計算書類承認の件	(承認済)			
第 2 号議案	監査役 2 名選任の件	(承認済)			

2. 会社の現況

(1) 事業の経過及び成果並びに対処すべき課題

当期における国内経済は、物価上昇や海外経済の減速による下振れが懸念されておりましたが、新型コロナウイルスの感染による景気へのマイナス効果が剥落する中で、景気は緩やかに持ち直している状況にあります。

個人消費については、家計の名目可処分所得の増加ペースが鈍化する中、物価上昇が続いており、コロナ禍で落ち込んだ後、緩やかながらも回復傾向で推移してきた実質個人消費は伸び悩み、先が見通せない状況となっています。

当社の主要事業である賃貸オフィス市況は、札幌の一極集中に変化はありませんが、テレワークの浸透や災害時のリスク回避など企業の拠点分散化などの動きがあるほか、都心企業の社員が転職することなく、ライフスタイルに合わせて地方都市に移住するケースが見受けられるところです。

このことから、国が進めるデジタル化や脱炭素化に向けて、空知団地「ホワイトデータ構想」の更なる推進により、関連企業の入居促進を進めるとともに、自然環境と災害リスクの少ない当ビルでの「サテライトオフィス」やワーケーションの誘致など、美瑛市に人と企業の流れを作る積極的なPR活動を展開してまいります。

このような中で当社は、年度末において7社8室、入居率（面積比）は48%にとどまり、今期の売上高は25,792,351円（前期比 437,531円 減）、営業損失は8,177,847円（同 2,613,079円 減）、経常損失は8,066,979円（同 2,584,222円 減）、特別損益と法人住民税、事業税を加えた当期純損失は9,545,344円（同 2,567,700円 減）となりました。

事業の推進につきましては、株主各位並びに関係機関等に特段のご協力、ご支援を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

今後の見通しといたしましては、依然厳しい経営状況にありますが、引き続き、国や北海道などの関係機関と連携し、データセンター拠点整備に関する取組みやテレワーク関連企業などの誘致を推進するほか、市と連携してホワイトデータセンター事業に関連するIT企業等の入居促進活動を積極的に進めるとともに、多角的な収益の確保に全力をあげてまいります。

(2) 事業部門別の売上高

(単位：円)

区 分	収 入
賃 貸 料	18,314,151
ソフト開発等	60,000
受 託 料	7,418,200
合 計	25,792,351

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

(単位：円)

	第30期	第31期	第32期	第33期
売 上 高	27,501,140	26,183,004	26,229,882	25,792,351
当期純利益	-6,143,083	-6,526,261	-12,113,044	-9,545,344
総 資 産	469,895,294	462,958,627	449,872,483	447,054,867

(4) 主な業務内容

ソフトウェア研究・開発・販売並びに受託業務
コンピュータ機器及び情報処理産業起業家育成施設の賃貸業務
情報処理サービス・情報提供サービス業務
衛星通信システムに関する調査・研究・普及並びに受託業務
パソコン講座・情報通信に関するセミナーの開催業務

(5) 事業所

本 社 美唄市字茶志内726番2

(6) 従業員の状況

2 名

(7) 主要な借入先及び借入額

(単位：円)

借入先	借入金	支払利息
株式会社北海道銀行美唄支店	170,400,000 円	113,520 円

3. 株 式

株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 5,000 株
- (2) 発行済株式の総数 4,560 株
- (3) 株主数 10 名
- (4) 株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
美唄市	3,000	65.79
北海道	1,000	21.93
(株)美唄未来開発センター	200	4.39
(株)北洋銀行	110	2.41
(株)北海道銀行	80	1.75
(株)ピーエス三菱	50	1.10
(株)インテック	50	1.10
空知信用金庫	30	0.66
空知商工信用組合	30	0.66
美唄商工会議所	10	0.22

注) 持株比率は小数点第5位を四捨五入し%表示しています。

4. 会社役員

(1) 取締役及び監査役の状況

地 位	氏 名	主 な 職 業
代表取締役社長	桜 井 恒	美唄市長
常 務 取 締 役	小見山 智 之	美唄市経済部経済観光課長
取 締 役	古谷野 環	美唄商工会議所会頭
取 締 役	伊 藤 智 徳	空知商工信用組合理事長
取 締 役	福 田 泰 陵	(株)北海道銀行美唄支店長
取 締 役	榎 本 誠 一	(株)北洋銀行美唄支店長
取 締 役	伊 藤 一 則	(株)美唄未来開発センター代表取締役社長
取 締 役	土屋 貴 久	美唄市副市長兼経済部長
監 査 役	鈴 木 俊 成	(株)ピーエス三菱札幌支店長
監 査 役	橋 本 良 幸	空知信用金庫美唄支店長

第 3 3 期決算報告

第 3 3 期 末 貸 借 対 照 表 (令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流動資産	14,693,379	流動負債	175,943,045
現 金	36,853	短 期 借 入 金	170,400,000
普 通 預 金	7,600,730	未 払 金	3,525,445
未 収 金	7,055,796	未払法人税等	1,462,000
		未払消費税等	555,600
固定資産	432,361,488	固定負債	1,225,920
有形固定資産	432,195,888	長期預り保証金	1,225,920
建 物	441,938,906		
減価償却費累計額	△ 109,486,737		
建物附属設備	255,484,582		
減価償却費累計額	△ 221,897,043		
構 築 物	28,794,000		
減価償却費累計額	△ 23,639,184		
備 品	3,880,000		
減価償却費累計額	△ 3,634,636		
土 地	60,756,000		
無形固定資産	145,600		
電 話 加 入 権	145,600		
投資等その他の資産	20,000		
出 資 金	20,000		
		負債合計	177,168,965
		純 資 産 の 部	
		株主資本	269,885,902
		資 本 金	456,000,000
		利益剰余金	△186,114,098
		その他利益剰余金	△186,114,098
		建設助成積立金	67,287,248
		繰越利益剰余金	△253,401,346
		純 資 産 合 計	269,885,902
資産合計	447,054,867	負債純資産合計	447,054,867

第 3 3 期 損 益 計 算 書

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日)

(単位：円)

科 目	金 額
売 上 高	25,792,351
売 上 原 価	18,199,6

株主資本等変動計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 3 1 日

株主資本

資本金	前期末残高及び当期末残高	<u>456,000,000</u>
-----	--------------	--------------------

個 別 注 記 表

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日

1. 固定資産の減価償却の方法は、定額法を採用しております。
2. 建設助成積立金は、固定資産の取得に際して受けた国庫補助金であります。
3. 消費税は税抜方式を採用しております。
4. 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数は、
普通株式 4,560 株
5. 当社は、銀行借入に対し美唄市より債務保証を受けております。

令和6年4月26日

株式会社美唄ハイテクセンター

代表取締役社長 桜井 恒 殿

監査役 鈴木 俊成



監査役 橋本 良幸

第 3 4 期事業計画

第 3 4 期（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで）の事業計画、予定貸借対照表及び予定損益計算書は、次のとおりとする。

記

事業計画

（１）経営目標

第34期末予定貸借対照表
(令和7年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流動資産	14,97		

第 3 4 期 予 定 損 益 計 算 書
(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	26,676
売 上 原 価	18,842
売 上 総 利 益	7,834

第 3 4 期 役 員 名 簿

令和 6 年 5 月 3 0 日現在

区 分	氏 名	兼務する他の会社名	兼務の内容	摘 要
取 締 役	桜井 恒	美唄市	市 長	代表取締役社長
	佐藤 剛司	美唄市	経済	

美唄市条例第 17 号

美唄市税条例の一部を改正する条例

(美唄市税条例の一部改正)

第 1 条 美唄市税条例(昭和 31 年条例第 7 号)の一部を次のように改正する。

附則第 10 条の 3 の次に次の 1 条を加える。

(令和 6 年能登半島地震災害に係る雑損控除額等の特例)

第 10 条の 3 の 2 所得割の納税義務者の選択により、法附則第 4 条の 4 第 4 項に規定する特例損失金額(以下この項において「特例損失金額」という。)がある場合には、特例損失金額(同条第 4 項に規定する災害関連支出がある場合には、第 3 項に規定する申告書の提出の日の前日までに支出したものに限る。以下この項及び次項において「損失対象金額」という。)について、令和 5 年において生じた法第 314 条の 2 第 1 項第 1 号に規定する損失の金額として、この条例の規定を適用することができる。

この場合において、第 32 条の規定により控除された金額に係る当該損失対象金額は、その者の令和 7 年度以後の年度分で当該損失対象金額が生じた年の末日の属する年度の翌年度分の市民税に係るこの条例の規定の適用については、当該損失対象金額が生じた年において生じなかったものとみなす。

2 前項前段の場合において、第 32 条の規定により控除された金額に係る損失対象金額のうちに同項の規定の適用を受けた者と生計を一にする令第 48 条の 6 第 1 項に規定する親族の有する法附則第 4 条の 4 第 4 項に規定する資産について受けた損失の金額(以下この項において「親族資産損失額」という。)があるときは、当該親族資産損失額は、当該親族の令和 7 年度以後の年度分で当該親族資産損失額が生じた年の末日の属する年度の翌年度分の市民税に係るこの条例の規定の適用については、当該親族資産損失額が生じた年において生じなかったものとみなす。

3 第 1 項の規定は、令和 6 年度分の第 39 条第 1 項又は第 3 項の規定による申告書(その提出期限後において市民税の納税通知書が送達される時までに提出されたもの及びその時までに提出された第 40 条第 1 項の確定申告書を含む。)に第 1 項の規定の適用を受けようとする旨の記載がある場

合(これらの申告書にその記載がないことについてやむを得ない理由があると市長が認める場合を含む。)に限り、適用する。

附則第 12 条の 5 中「附則第 4 条の 4 第 3 項」を「附則第 4 条の 5 第 3 項」に改める。

第 2 条 美唄市税条例の一部を次のように改正する。

第 20 条の 3 ただし書中「道路運送車両法」の次に「(昭和 26 年法律第 185 号)」を加える。

第 30 条第 4 項中「施行規則」を「地方税法施行規則(昭和 29 年総理府令第 23 号。以下「施行規則」という。)」に改める。

第 37 条第 1 項中「次に掲げる寄附金若しくは金銭」を「所得税法第 78 条第 2 項第 2 号から第 4 号までに掲げる寄附金(租税特別措置法(昭和 32 年法律第 26 号)第 41 条の 18 の 2 の規定により特定寄附金とみなされるものを含む。)のうち、市内に事務所又は事業所を有する法人及び団体に対する寄附金(当該法人の設立前においてされる寄附金を含む。)」に、「同条第 2 項」を「法第 314 条の 7 第 2 項」に改め、同項各号を削る。

第 39 条第 1 項中「美唄市税条例施行規則(昭和 35 年規則第 14 号。以下「規則」という。)に定める様式」を「施行規則第 5 号の 4 様式(別表)」に改め、同条第 3 項中「規則に定める様式」を「施行規則第 5 号の 5 様式、第 5 号の 5 の 2 様式又は第 5 号の 6 様式」に改め、同条第 6 項中「規則に定める様式」を「施行規則第 5 号の 5 の 3 様式」に改め、同条第 7 項中「第 4 項」を「第 5 項」に改める。

第 50 条第 2 項中「規則」を「美唄市税条例施行規則(昭和 35 年規則第 14 号。以下「規則」という。)」に改める。

第 53 条第 2 項ただし書を次のように改める。

ただし、市長が、当該者が同項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、市民税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第 54 条の 7 中「規則」を「施行規則第 5 号の 8 様式」に改める。

第 54 条の 9 第 1 項中「規則に定める」を「施行規則第 5 号の 9 様式による」に改める。

第 57 条の 2 各号中「第 64 条第 4 項」を「第 152 条第 5 項」に改める。

第 70 条第 2 項ただし書を次のように改める。

ただし、市長が、当該者が所有する固定資産が同項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、固定資産税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第 74 条中「規則で定める様式による固定資産申告書」を「施行規則第 26 号様式による償却資産申告書」に改める。

第 82 条の 2 を次のように改める。

第 82 条の 2 削除

第 93 条の 2 中「(昭和 26 年法律第 185 号)」を削る。

第 126 条の 2 中「所得税法施行令」の次に「(昭和 40 年政令第 96 号)」を、「法人税法施行令」の次に「(昭和 40 年政令第 97 号)」を加え、「法施行規則」を「施行規則」に改める。

第 134 条の 2 の 2 第 2 項各号中「によって」を「により」に改め、同項に次のただし書を加える。

ただし、市長が、当該者が所有し、又は取得する土地が同項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、特別土地保有税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第 134 条の 2 の 2 第 3 項中「によって」を「により」に改める。

第 136 条第 1 項中「(平成 9 年法律第 123 号)」を削り、第 3 項中「220,000 円」を「240,000 円」に改める。

第 142 条の 2 第 1 項中「地方税法施行令(昭和 25 年政令第 245 号)」を「令」に改める。

第 142 条の 6 第 1 項中「地方税法施行規則(昭和 29 年総理府令第 23 号)」を「施行規則」に改める。

第 145 条第 1 項中「220,000 円」を「240,000 円」に改め、同項第 2 号中「290,000 円」を「295,000 円」に改め、同項第 3 号中「535,000 円」を「545,000 円」に改め、同条第 3 項各号中「地方税法施行令」を「令」に改め、同項第 1 号中「地方税法施行規則」を「施行規則」に改める。

第 146 条第 1 項第 4 号イ中「(昭和 57 年法律第 80 号)」を削り、同号イ(i)中「健康保険法」の次に「(大正 11 年法律第 70 号)」を加え、同号イ(ii)中「船員保険法」の次に「(昭和 14 年法律第 73 号)」を加え、同号イ(iii)中「国家公務員共済組合法」の次に「(昭和 33 年法律第 128 号)」を、「地方公務員等共済組合法」の次に「(昭和 37 年法律第 152 号)」を加える。

附則第 10 条の 2 を次のように改める。

第 10 条の 2 削除

附則第 12 条の 5 の次に次の 4 条を加える。

(令和 6 年度分の個人の市民税の特別税額控除)

第 12 条の 6 令和 6 年度分の個人の市民税に限り、法附則第 5 条の 8 第 4 項及び第 5 項に規定するところにより控除すべき市民税に係る令和 6 年度分特別税額控除額を、前年の合計所得金額が 1,805 万円以下である所得割の納税義務者(次条及び附則第 12 条の 8 において「特別税額控除対象納税義務者」という。)の第 33 条、第 36 条から第 37 条の 3 まで、附則第 10 条の 3 第 2 項、附則第 12 条第 1 項、附則第 12 条の 3 の 2 第 1 項、前条及び附則第 14 条の 3 の規定を適用した場合の所得割の額から控除する。

- 2 前項の規定の適用がある場合における第 37 条第 2 項、第 50 条の 10 第 1 項及び前条の規定の適用については、第 37 条第 2 項及び前条中「附則第 5 条の 6 第 2 項」とあるのは「附則第 5 条の 6 第 2 項及び第 5 条の 8 第 6 項」と、第 50 条の 10 第 1 項中「課した」とあるのは「附則第 12 条の 6 第 1 項の規定の適用がないものとした場合に課すべき」と、「の前々年中」とあるのは「の同項の規定の適用がないものとした場合における前々年中」と、「、前々年中」とあるのは「、附則第 12 条の 6 第 1 項の規定の適用がないものとした場合における前々年中」とする。

(令和 6 年度分の個人の市民税の納税通知書に関する特例)

第 12 条の 7 令和 6 年度分の個人の市民税に限り、個人の市民税の納税通知書に記載すべき各納期の納付額については、第 45 条の規定にかかわらず、次に定めるところによる。

- (1) 特別税額控除対象納税義務者の特別税額控除前の普通徴収に係る個人の市民税の額(前条第 1 項の規定の適用がないものとした場合に算出される普通徴収に係る個人の市民税の額をいう。)、特別税額控除前の普通徴収に係る個人の道民税の額(法附則第 5 条の 8 第 1 項及び第 2 項の規定の適用がないものとした場合に算出される普通徴収に係る個人の道民税の額をいう。)及び普通徴収に係る森林環境税の額の合算額(以下この号において「特別税額控除前の普通徴収に係る個人の住民税の額」という。)からその者の普通徴収に係る個人の市民税の額、普通徴収に係る個人の道民税の額及び普通徴収に係る森林環境税の額の合算額を控除した額(以下この項において「普通徴収の個人の住民税に係る

る特別税額控除額」という。)がその者の特別税額控除前の普通徴収に係る個人の住民税の額を4で除して得た金額(当該金額に1,000円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が1,000円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。以下この項において「分割金額」という。)に3を乗じて得た金額をその者の特別税額控除前の普通徴収に係る個人の住民税の額から控除した残額に相当する金額(以下この項において「第1期分金額」という。)に満たない場合には、当該納税通知書に記載すべき各納期の納付額は、第44条第1項に規定する第1期の納期(以下この項、次項及び次条第1項において「第1期納期」という。)においてはその者の第1期分金額からその者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額を控除した額とし、その他のそれぞれの納期においてはその者の分割金額とする。

(2) 特別税額控除対象納税義務者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額がその者の第1期分金額以上であり、かつ、その者の第1期分金額とその者の分割金額との合計額に満たない場合には、当該納税通知書に記載すべき各納期の納付額は、第1期納期においては無いものとし、第44条第1項に規定する第2期の納期(以下この項及び次条第1項において「第2期納期」という。)においてはその者の第1期分金額とその者の分割金額との合計額からその者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額を控除した額とし、第44条第1項に規定する第3期の納期(以下この項において「第3期納期」という。)及び同条第1項に規定する第4期の納期(以下この項において「第4期納期」という。)においてはその者の分割金額とする。

(3) 特別税額控除対象納税義務者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額がその者の第1期分金額とその者の分割金額との合計額以上であり、かつ、その者の第1期分金額とその者の分割金額に2を乗じて得た金額との合計額に満たない場合には、当該納税通知書に記載すべき各納期の納付額は、第1期納期及び第2期納期においては無いものとし、第3期納期においてはその者の第1期分金額とその者の分割金額に2を乗じて得た金額との合計額からその者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額を控除した額とし、第4期納期においてはその者の分割金額とする。

(4) 特別税額控除対象納税義務者の普通徴収の個人の住民税に係る特別税額控除額がその者の第1期分金額とその者の分割金額に2を乗じて得た金額との合計額以上である場合には、当該納税通知書に記載すべき各納期の納付額は、第1期納期、第2期納期及び第3期納期においてはしないものとし、第4期納期においてはその者の普通徴収に係る個人の市民税の額、普通徴収に係る個人の道民税の額及び普通徴収に係る森林環境税の額の合算額とする。

2 令和6年度分の個人の市民税(第1期納期から第50条の6第1項の規定により普通徴収の方法によって徴収されることとなったものを除く。)を同項の規定により普通徴収の方法によって徴収する場合については、前項の規定は、適用しない。

(令和6年度分の公的年金等に係る所得に係る個人の市民税に関する特例)

第12条の8 令和6年度分の個人の市民税に限り、第50条の7第1項の規定により特別徴収の方法によって徴収すべき公的年金等に係る所得に係る個人の市民税(第3項において「年金所得に係る特別徴収の個人の市民税」という。)の額及び同条第2項の規定により普通徴収の方法によって徴収すべき公的年金等に係る所得に係る個人の市民税の額については、次に定めるところによる。

(1) 特別税額控除対象納税義務者の特別税額控除前の年金所得に係る個人の市民税の額(附則第12条の6第1項の規定の適用がないものとした場合に算出される第50条の7第1項に規定する前年中の公的年金等に係る所得に係る所得割額及び均等割額(これと併せて賦課徴収を行う森林環境税額を含む。以下この号及び第5号において同じ。))の合算額(以下この号及び第5号において「年金所得に係る所得割額及び均等割額の合算額」という。)をいう。以下この号及び第3項第1号において同じ。)からその者の年金所得に係る所得割額及び均等割額の合算額を控除した額(以下この項及び第3項において「年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額」という。)がその者の特別税額控除前の普通徴収に係る個人の市民税の額(特別税額控除前の年金所得に係る個人の市民税の額から特別税額控除前の特別徴収に係る個人の市民税の額(特別税額控除前の年金所得に係る個人の市民税の額の2分の1に相当する額をいう。以下この号において同じ。))を控除した額をいう。

以下この号において同じ。)を2で除して得た金額(当該金額に1,000円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が1,000円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。以下この項において「第2期分金額」という。)をその者の特別税額控除前の普通徴収に係る個人の市民税の額から控除した残額に相当する金額(以下この項において「第1期分金額」という。)に満たない場合には、第1期納期及び第2期納期に普通徴収の方法によって徴収すべき公的年金等に係る所得に係る個人の市民税の額(以下この項において「普通徴収対象税額」という。)並びに第50条の8に規定する特別徴収対象年金給付の支払をする際、特別徴収の方法によって徴収すべき公的年金等に係る所得に係る個人の市民税の額(以下この項及び第3項において「特別徴収対象税額」という。)は、第1期納期においてはその者の第1期分金額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、第2期納期においてはその者の第2期分金額に相当する税額、当該年度の初日の属する年の10月1日から11月30日までの間においてはその者の特別税額控除前の特別徴収に係る個人の市民税の額を3で除して得た金額(当該金額に100円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が100円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。以下この項において「分割金額」という。)に2を乗じて得た金額をその者の特別税額控除前の特別徴収に係る個人の市民税の額から控除した残額に相当する金額(以下この項において「10月分金額」という。)に相当する税額、同年12月1日から翌年の3月31日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

- (2) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の第1期分金額以上であり、かつ、その者の第1期分金額とその者の第2期分金額との合計額に満たない場合には、普通徴収対象税額及び特別徴収対象税額は、第1期納期における税額はないものとし、第2期納期においてはその者の第1期分金額とその者の第2期分金額との合計額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、当該年度の初日の属する年の10月1日から11月30日までの間においてはそ

の者の 10 月分金額に相当する税額、同年 12 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

- (3) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の第 1 期分金額とその者の第 2 期分金額との合計額以上であり、かつ、その者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額及びその者の 10 月分金額の合計額に満たない場合には、普通徴収対象税額及び特別徴収対象税額は、第 1 期納期及び第 2 期納期における税額はないものとし、当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から 11 月 30 日までの間においてはその者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額及びその者の 10 月分金額の合計額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、同年 12 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

- (4) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額及びその者の 10 月分金額の合計額以上であり、かつ、その者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額、その者の 10 月分金額及びその者の分割金額の合計額に満たない場合には、普通徴収対象税額及び特別徴収対象税額は、第 1 期納期及び第 2 期納期並びに当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から 11 月 30 日までの間における税額はないものとし、同年 12 月 1 日から翌年の 1 月 31 日までの間においてはその者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額、その者の 10 月分金額及びその者の分割金額の合計額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、同年 2 月 1 日から 3 月 31 日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

- (5) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の第 1 期分金額、その者の第 2 期分金額、その者の 10 月分金額及びその者の分割金額の合計額以上である場合には、普通徴収対象税額及び特別徴収対象税額は、第 1 期納期及び第 2 期納期並びに当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から翌年の 1 月 31 日までの間における税額はないものとし、同年 2 月 1 日から 3 月 31 日までの間においてはその者の年金所得に係る所得割額及び均等割額の合算額に相当する税額とする。

- 2 前項の規定の適用がある場合における第 50 条の 9 の規定の適用については、同条第 2 項中「年金所得に係る特別徴収税額を当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までの間における当該特別徴収対象年金所得者に係る特別徴収対象年金給付の支払の回数で除して得た額」とあるのは、「附則第 12 条の 8 第 1 項各号に規定する特別徴収の方法によって徴収すべき額」とする。
- 3 令和 6 年度分の個人の市民税に限り、年金所得に係る特別徴収の個人の市民税の額(第 1 項の規定の適用があるものを除く。)については、次に定めるところによる。

(1) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の特別税額控除前の特別徴収に係る個人の市民税の額(特別税額控除前の年金所得に係る個人の市民税の額から第 50 条の 10 第 1 項に規定する年金所得に係る仮特別徴収税額を控除した額をいう。以下この号において同じ。)を 3 で除して得た金額(当該金額に 100 円未満の端数があるとき、又は当該金額の全額が 100 円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てた金額。以下この項において「分割金額」という。)に 2 を乗じて得た金額をその者の特別税額控除前の特別徴収に係る個人の市民税の額から控除した残額に相当する金額(以下この項において「10 月分金額」という。)に満たない場合には、特別徴収対象税額は、当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から 11 月 30 日までの間においてはその者の 10 月分金額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、同年 12 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

(2) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の 10 月分金額以上であり、かつ、その者の 10 月分金額とその者の分割金額との合計額に満たない場合には、特別徴収対象税額は、当該年度の初日の属する年の 10 月 1 日から 11 月 30 日までの間における税額はないものとし、同年 12 月 1 日から翌年の 1 月 31 日までの間においてはその者の 10 月分金額とその者の分割金額との合計額からその者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額を控除した残額に相当する税額、同年 2 月 1 日から 3 月 31 日までの間においてはその者の分割金額に相当する税額とする。

- (3) 特別税額控除対象納税義務者の年金所得に係る個人の市民税に係る特別税額控除額がその者の10月分金額とその者の分割金額との合計額以上である場合には、特別徴収対象税額は、当該年度の初日の属する年の10月1日から翌年の1月31日までの間における税額はないものとし、同年2月1日から3月31日までの間においてはその者の第50条の10第2項の規定により読み替えられた第50条の7第1項に規定する年金所得に係る特別徴収税額に相当する税額とする。
- 4 前項の規定の適用がある場合における第50条の9の規定の適用については、同条第2項中「年金所得に係る特別徴収税額を当該年度の初日の属する年の10月1日から翌年の3月31日までの間における当該特別徴収対象年金所得者に係る特別徴収対象年金給付の支払の回数で除して得た額」とあるのは、「附則第12条の8第3項各号に規定する特別徴収の方法によって徴収すべき額」とする。
- 5 令和6年度分の個人の市民税につき第50条の11第1項の規定の適用がある場合については、前各項の規定は、適用しない。

(令和7年度分の個人の市民税の特別税額控除)

第12条の9 令和7年度分の個人の市民税に限り、法附則第5条の12第3項及び第4項に規定するところにより控除すべき市民税に係る令和7年度分特別税額控除額を、同条第3項に規定する特別税額控除対象納税義務者の第33条、第36条から第37条の3まで、附則第10条の3第2項、附則第12条第1項、附則第12条の3の2第1項、附則第12条の4及び附則第14条の3の規定を適用した場合の所得割の額から控除する。

附則第13条第2項中「前条」を「附則第12条の4」に改め、同条第3項中「第37条の3第1項」の次に「、附則第12条の6第1項及び前条」を加え、「同項中」を「第37条の3第1項中」に、「とあるのは、」を「とあるのは」に、「とする」を「と、附則第12条の6第1項中「前条及び」とあるのは「前条、附則第13条第2項及び」と、前条中「附則第12条の4及び」とあるのは「附則第12条の4、次条第2項及び」とする」に改める。

附則第15条第3項に次の1号を加える。

- (5) 附則第12条の6及び附則第12条の9の規定の適用については、附則第12条の6第1項及び附則第12条の9中「所得割の額」とあるの

は、「所得割の額並びに附則第 15 条第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 16 条第 3 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 16 条第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 17 条第 3 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 17 条第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 18 条第 5 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 18 条第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条第 2 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条の 7 第 2 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条の 7 第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条の 8 の 2 第 2 項に次の 1 号を加える。

- (5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条の 8 の 2 第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条の 8 の 2 第 5 項に次の 1 号を加える。

(5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条の 8 の 2 第 3 項後段の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条の 8 の 3 第 2 項に次の 1 号を加える。

(5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条の 8 の 3 第 1 項の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 19 条の 8 の 3 第 5 項に次の 1 号を加える。

(5) 附則第 12 条の 6 及び附則第 12 条の 9 の規定の適用については、附則第 12 条の 6 第 1 項及び附則第 12 条の 9 中「所得割の額」とあるのは、「所得割の額並びに附則第 19 条の 8 の 3 第 3 項後段の規定による市民税の所得割の額」とする。

附則第 20 条の 2 第 14 項を削り、同条第 13 項を同条第 14 項とし、同条第 12 項中「附則第 15 条第 25 項第 3 号ハ」を「附則第 15 条第 25 項第 4 号ハ」に改め、同項を同条第 13 項とし、同条第 11 項中「附則第 15 条第 25 項第 3 号ロ」を「附則第 15 条第 25 項第 4 号ロ」に改め、同項を同条第 12 項とし、同条第 10 項中「附則第 15 条第 25 項第 3 号イ」を「附則第 15 条第 25 項第 4 号イ」に改め、同項を同条第 11 項とし、同条第 9 項中「附則第 15 条第 25 項第 2 号ハ」を「附則第 15 条第 25 項第 3 号ハ」に改め、同項を同条第 10 項とし、同条第 8 項中「附則第 15 条第 25 項第 2 号ロ」を「附則第 15 条第 25 項第 3 号ロ」に改め、同項を同条第 9 項とし、同条第 7 項中「附則第 15 条第 25 項第 2 号イ」を「附則第 15 条第 25 項第 3 号イ」に改め、同項を同条第 8 項とし、同条第 6 項の次に次の 1 項を加える。

7 法附則第 15 条第 25 項第 2 号に規定する設備について同号に規定する市町村の条例で定める割合は 7 分の 6 とする。

附則第 20 条の 2 第 15 項中「附則第 15 条第 33 項」を「附則第 15 条第 32 項」に改め、同条第 19 項を同条第 20 項とし、同条第 18 項中「附則第 15 条第 43 項」を「附則第 15 条第 42 項」に改め、同項を同条第 19 項とし、同条第 17 項中「附則第 15 条第 42 項」を「附則第 15 条第 41 項」に改め、同項を同条第 18 項とし、同条第 16 項中「附則第 15 条第 38 項」を「附則第 15 条第 37 項」に改め、同項の次に次の 1 項を加える。

17 法附則第 15 条第 38 項に規定する市町村の条例で定める割合は 2 分の 1 とする。

附則第 20 条の 3 第 13 項を同条第 14 項とし、同条第 12 項中「附則第 7 条第 17 項」を「附則第 7 条第 18 項」に改め、同項第 5 号中「附則第 7 条第 17 項」を「附則第 7 条第 18 項」に改め、同項を同条第 13 項とし、同条第 11 項各号中「附則第 7 条第 11 項各号」を「附則第 7 条第 12 項各号」に改め、同項を同条第 12 項とし、同条第 10 項各号中「附則第 7 条第 10 項各号に規定する」を「附則第 7 条第 11 項各号に掲げる」に改め、同項を同条第 11 項とし、同条第 9 項各号中「附則第 7 条第 9 項各号」を「附則第 7 条第 10 項各号」に改め、同項を同条第 10 項とし、同条第 8 項各号中「附則第 7 条第 8 項各号」を「附則第 7 条第 9 項各号」に改め、同項を同条第 9 項とし、同条中第 3 項から第 7 項までを 1 項ずつ繰り下げ、第 2 項の次に次の 1 項を加える。

3 市長は、法附則第 15 条の 7 第 1 項又は第 2 項の認定長期優良住宅のうち区分所有に係る住宅については、前項の申告書の提出がなかった場合においても、長期優良住宅の普及の促進に関する法律(平成 20 年法律第 87 号)第 5 条第 4 項に規定する管理者等から、法附則第 15 条の 7 第 3 項に規定する期間内に施行規則附則第 7 条第 4 項に規定する書類の提出がされ、かつ、当該区分所有に係る住宅が法附則第 15 条の 7 第 1 項又は第 2 項に規定する要件に該当すると認められるときは、前項の規定にかかわらず、同条第 1 項又は第 2 項の規定を適用することができる。

附則第 21 条の見出し中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条第 6 号中「、附則第 13 条の 4 の場合には法附則第 21 条の 2 第 2 項において準用する法附則第 18 条第 6 項及び第 18 条の 3」を削る。

附則第 21 条の 2 の見出し中「令和 4 年度又は令和 5 年度」を「令和 7 年度又は令和 8 年度」に改め、同条第 1 項中「令和 4 年度分又は令和 5 年度分」を「令和 7 年度分又は令和 8 年度分」に改め、同条第 2 項中「令和 4 年度適用土地又は令和 4 年度類似適用土地」を「令和 7 年度適用土地又は令和 7 年度類似適用土地」に、「令和 5 年度分」を「令和 8 年度分」に改める。

附則第 22 条の見出し中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条第 1 項中「令和 3 年度から令和 5

年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、「(商業地等に係る令和 4 年度分の固定資産税にあつては、100 分の 2.5)」及び「(令和 3 年度分の固定資産税にあつては、前年度分の固定資産税の課税標準額)」を削り、同条第 2 項中「令和 4 年度分及び令和 5 年度分」を「令和 6 年度から令和 8 年度までの各年度分」に改め、同条第 3 項中「令和 4 年度分及び令和 5 年度分」を「令和 6 年度から令和 8 年度までの各年度分」に改め、同条第 4 項中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条第 5 項中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改める。

附則第 22 条の 2 の 2 の見出し中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条の表以外の部分中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、「。以下この項において同じ。」及び「(令和 3 年度分の固定資産税にあつては、前年度分の固定資産税の課税標準額)」を削る。

附則第 22 条の 4 を次のように改める。

第 22 条の 4 削除

附則第 23 条第 1 項中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条第 2 項中「令和 6 年 3 月 31 日」を「令和 9 年 3 月 31 日」に改める。

附則第 28 条の 2 を削る。

附則第 28 条の 3 の見出し中「附則第 15 条第 33 項」を「附則第 15 条第 32 項」に改め、同条中「附則第 15 条第 33 項」を「附則第 15 条第 32 項」に改め、同条を附則第 28 条の 2 とする。

附則第 28 条の 4 の見出し中「附則第 15 条第 38 項」を「附則第 15 条第 37 項」に改め、同条中「附則第 15 条第 38 項」を「附則第 15 条第 37 項」に改め、同条を附則第 28 条の 3 とし、同条の次に次の 1 条を加える。

(法附則第 15 条第 38 項の条例で定める割合)

第 28 条の 4 法附則第 15 条第 38 項に規定する市町村の条例で定める割合は 2 分の 1 とする。

附則第 28 条の 5 の見出し中「附則第 15 条第 43 項」を「附則第 15 条第 42 項」に改め、同条中「附則第 15 条第 43 項」を「附則第 15 条第 42 項」に改める。

附則第 29 条の前の見出し中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、「(商業地等に係る令和 4 年度分の都市計画税にあっては、100 分の 2.5)」及び「(令和 3 年度分の都市計画税にあっては、前年度分の都市計画税の課税標準額)」を削る。

附則第 29 条の 2 中「令和 4 年度分及び令和 5 年度分」を「令和 6 年度から令和 8 年度までの各年度」に改める。

附則第 29 条の 3 中「令和 4 年度及び令和 5 年度分」を「令和 6 年度から令和 8 年度までの各年度」に改める。

附則第 29 条の 4 中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改める。

附則第 29 条の 5 中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改める。

附則第 29 条の 6 各号中「(平成 18 年国土交通省令第 110 号)」及び「(平成 24 年法律第 49 号)」を削り、同条第 1 号中「(平成 25 年法律第 27 号)」を削り、同条第 3 号中「(平成 18 年政令第 379 号)」を削る。

附則第 31 条の前の見出し中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、同条中「令和 3 年度から令和 5 年度まで」を「令和 6 年度から令和 8 年度まで」に改め、「。以下この項において同じ。」及び「(令和 3 年度分の都市計画税にあっては、前年度分の都市計画税の課税標準額)」を削る。

附則第 32 条中「第 35 項まで、第 38 項、第 39 項、第 43 項若しくは第 46 項」を「第 34 項まで、第 37 項、第 38 項、第 42 項若しくは第 45 項」に改める。

附則第 36 条に見出しとして「(用途変更宅地等及び類似用途変更宅地等に対して課する令和 6 年度から令和 8 年度までの各年度分の固定資産税及び都市計画税に関する法の規定の適用除外)」を付し、同条を次のように改める。

地方税法等の一部を改正する法律(令和 6 年法律第 4 号)附則第 21 条の規定に基づき、令和 6 年度分から令和 8 年度分までの固定資産税及び都市計画税については、法附則第 18 条の 3 及び第 25 条の 3 の規定を適用しないこととする。

附 則

(施行期日)

第 1 条 この条例は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第 1 条の規定 公布の日

(2) 第 2 条中第 57 条の 2 の改正規定 令和 7 年 4 月 1 日

(3) 第 2 条中第 37 条第 1 項の改正規定及び附則第 10 条の 2 の改正規定
公益信託に関する法律(令和 6 年法律第 30 号)の施行の日の属する年の翌年の 1 月 1 日

(固定資産税に関する経過措置)

第 2 条 別段の定めがあるものを除き、第 2 条の規定による改正後の美唄市税条例(以下「新条例」という。)の規定中国定資産税に関する部分は、令和 6 年度以後の年度分の固定資産税について適用し、令和 5 年度分までの固定資産税については、なお従前の例による。

2 令和 2 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの間に新たに取得された地方税法等の一部を改正する法律(令和 6 年法律第 4 号)第 1 条の規定による改正前の地方税法(昭和 25 年法律第 226 号。以下「旧法」という。)附則第 15 条第 25 項に規定する特定再生可能エネルギー発電設備に対して課する固定資産税については、なお従前の例による。

3 平成 29 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの間に受けた旧法附則第 15 条第 32 項に規定する政府の補助に係る同項に規定する特定事業所内保育施設の用に供する固定資産に対して課する固定資産税については、なお従前の例による。

4 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律(令和 2 年法律第 43 号)の施行の日から令和 6 年 3 月 31 日までの間に整備された旧法附則第 15 条第 39 項に規定する滞在快適性等向上施設等の用に供する固定資産に対して課する固定資産税については、なお従前の例による。

(国民健康保険税に関する経過措置)

第 3 条 新条例の規定中国民健康保険税に関する部分は、令和 6 年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和 5 年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

(都市計画税に関する経過措置)

議案第 35 号

美唄市基金条例の一部改正の件

美唄市基金条例の一部を次のように改正するものとする。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

美唄市基金条例の一部を改正する条例

美唄市基金条例(令和 3 年条例第 15 号)の一部を次のように改正する。
第 2 条の表美唄市新型コロナウイルス感染症対策応援基金の項を削る。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第 36 号

美唄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正の件

美唄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を次のように改正するものとする。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

美唄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

美唄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例(平成 26 年条例第 32 号)の一部を次のように改正する。

第 23 条の見出しを「(掲示等)」に改め、同条中「を掲示しなければならない」を「を掲示するとともに、電気通信回線に接続して行う自動公衆送信(公衆によって直接受信されることを目的として公衆からの求めに応じ自動的に送信を行うことをいい、放送又は有線放送に該当するものを除く。)により公衆の閲覧に供しなければならない」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第 37 号

美唄市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び美唄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正の件

美唄市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び美唄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を次のように改正するものとする。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

美唄市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び美唄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

(美唄市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正)

第 1 条 美唄市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例(平成 27 年条例第 8 号)の一部を次のように改正する。

第 3 条第 2 項中「第 140 条の 66 第 1 号ロ(2)」を「第 140 条の 66 第 1 号イ」に改める。

(美唄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正)

第 2 条 美唄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例(平成 27 年条例第 9 号)の一部を次のように改正する。

第 15 条第 1 号中「第 140 条の 66 第 1 号ロ(2)」を「第 140 条の 66 第 1 号イ」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第 38 号

市道路線の認定及び廃止の件

道路法(昭和 27 年法律第 180 号)第 8 条第 1 項及び第 10 条第 1 項の規定により、次のとおり市道路線を認定及び廃止する。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

認定する路線

路線 番号	路 線 名	起 点 終 点
229	西 26 線	字光珠内 461 番地地先 (国道 12 号交点) 字光珠内 2412 番 58 地先 (市道下中の沢・大願西 2 号線交点)

廃止する路線

路線 番号	路 線 名	起 点 終 点
229	西 26 線	字光珠内 461 番地地先 (国道 12 号交点) 字光珠内 6607 番地地先

議案第 39 号

美唄市字の名称及び区域変更の件

本市区域内の字の名称及び区域を次のとおり変更するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 260 条第 1 項の規定により、議会の議決を求める。

令和 6 年 6 月 4 日提出

美唄市長 桜井 恒

変更する字の名称及び区域

字の名称	変更する字の区域の名称	変更する字の区域
字美唄	字上美唄原野	字上美唄原野の一部 (3331-1 外 7 筆)
字光珠内	字カーウシュナイ	字カーウシュナイの一部 (467-8)
字峰延	字カーウシュナイ	字カーウシュナイの一部 (662-28 外 10 筆)
字峰延	字光珠内	字光珠内の一部 (662-11 外 8 筆)

令和6年度

美唄市一般会計補正予算(第2号)

令和6年度 美唄市一般会計補正予算(第2号)

令和6年度美唄市一般会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ22,062千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ19,500,990千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和6年6月4日提出

美唄市長 桜井 恒

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
12 地方交付税		7,720,000	2,691	7,722,691
	1 地方交付税	7,720,000	2,691	7,722,691
17 道支出金		1,293,446	8,071	1,301,517
	1 道負担金	611,549	8,071	619,620
21 繰越金		1	8,800	8,801
	1 繰越金	1	8,800	8,801
22 諸収入		739,898	2,500	742,398
	3 雑入	161,465	2,500	163,965
歳入合計		19,478,928	22,062	19,500,990

2 歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 総務費		1,057,653	8,800	1,066,453
	1 総務管理費	606,511	8,800	615,311
3 民生費		2,963,479	2,500	2,965,979
	1 社会福祉費	1,577,080	2,500	1,579,580
4 衛生費		1,069,377	10,762	1,080,139
	1 保健衛生費	257,308	10,762	268,070
歳出合計		19,478,928	22,062	19,500,990

令和6年度

美唄市一般会計補正予算説明書(第2号)

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
12 地方交付税	7,720,000	2,691	7,722,691
17 道支出金	1,293,446	8,071	1,301,517
21 繰越金	1	8,800	8,801
22 諸収入	739,898	2,500	742,398
歳入合計	19,478,928	22,062	19,500,990

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
2 総務費	1,057,653	8,800	1,066,453
3 民生費	2,963,479	2,500	2,965,979
4 衛生費	1,069,377	10,762	1,080,139
歳出合計	19,478,928	22,062	19,500,990

2 歳入

款 項 目			補正前の額	補正額	計
12		地方交付税	7,720,000	2,691	7,722,691
	1	地方交付税	7,720,000	2,691	7,722,691
	1	地方交付税	7,720,000	2,691	7,722,691
17		道支出金	1,293,446	8,071	1,301,517
	1	道負担金	611,549	8,071	619,620
	2	衛生費道負担金	2,383	8,071	10,454
21		繰越金	1	8,800	8,801
	1	繰越金	1	8,800	8,801
	1	繰越金	1	8,800	8,801
22		諸収入	739,898	2,500	742,398
	3	雑入	161,465	2,500	163,965
	2	雑入	161,455	2,500	163,955

(一般会計)

(単位：千円)

補 正 額 の 財 源 内 訳				
特 定 財 源				一 般 財 源
国庫支出金	道支出金	地 方 債	そ の 他	
				8,800
			2,500	
	8,071			2,691
	8,071		2,500	11,491

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 地方交付税	2,691	特別交付税
2 予防接種救済措置事業 負担金	8,071	定期予防接種事業
1 繰越金	8,800	
34 コミュニティ助成事業 助成金	2,500	地域福祉ネットワーク事業

3 歳 出

款 項 目				補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳	
							特定財源	一般財源
2			総務費	1,057,653	8,800	1,066,453		8,800
	1		総務管理費	606,511	8,800	615,311		8,800
		13	情報化推進費	232,239	8,800	241,039		8,800
3			民生費	2,963,479	2,500	2,965,979	2,500	
	1		社会福祉費	1,577,080	2,500	1,579,580	2,500	
		1	社会福祉総務費	71,848	2,500	74,348	諸収入 2,500	
4			衛生費	1,069,377	10,762	1,080,139	8,071	2,691
	1		保健衛生費	257,308	10,762	268,070	8,071	2,691
		3	予防費	69,149	10,762	79,911	道支出金 8,071	2,691

(一般会計)

(単位：千円)

節		説	明
区 分	金 額		
		地域及び行政の情報化推進等に要する経費	
12 委託料	8,800	行政情報化運用事業	8,800
		地域福祉一般事務及び地域福祉会館管理等に要する経費	
18 負担金補助及び交付金	2,500	地域福祉ネットワーク事業	2,500
		感染症予防に要する経費	
19 扶助費	10,762	定期予防接種事業	10,762

